

バス停からの 小さな旅



21 バス停「みのかも健康の森(ほたる線)」から 山之上富士山に登り富士神社を訪ねる

山之上町北部には、国土地理院の地図にも記載がある「富士山」があります。臨済宗妙心寺派の僧、白隠慧鶴が岩滝山で修行していた際、毎日眺めた山とされています。

富士見橋を渡り、山道を1時間ほど登ると頂上に富士神社があります。精緻な彫刻が施された社殿の中には、かつて白隠が記した『濃陽富士山記(市指定文化財)』が納められていました。それには、村人の鹿野善兵衛からの証言をまとめた山之上富士山の由来が記されており、白隠の山之上での修行を裏付け、若い頃の楷書の書風を示す貴重な資料です。

白隠の故郷である静岡県には、霊峰富士山があります。宝永4(1707)年の大噴火を経験していた彼は、富士山とこの山を重ね合わせ、その靈威に恐怖する一方、崇敬の念を感じていました。これは彼が富士山の教えを人々に説き民衆教化を始めた根拠であり、以来多くの人がこの山を信仰しています。

白隠は、普く人々を照らす山之上富士山を、「普慈」とも表現しています。穏やかで厳しさも秘めたその美しい山容は、古くから人々を温かく見つけてきたのでしょうか。



今回乗車したバス

行き ほたる線
Bコース5便

帰り ほたる線
Bコース6便

12時33分 美濃太田駅北口
12時51分 みのかも健康の森
公道を北に5分ほど歩いて左手から富士見橋を渡り、登山道から山頂へ。その後、富士神社を参拝し、下山する。

15時29分 みのかも健康の森
15時50分 美濃太田駅北口



▲富士山山頂に建つ富士神社



▲山之上富士山